日本動物医療センター　フリーマガジン

Smile

FREE　MAGAZINE

NO.043

2025.4.1発行

TOPICS

■ 消化器の緊急疾患

■ 手術で出来る予防

TOPICS

NO.043

[特集1]

消化器の緊急疾患 …3

[特集2]

手術で出来る予防…12

◇Wellness Salon cocoe

・One Well-being in Hawaii …17

◇絆プロジェクト活動報告 …20

◇原宿犬猫クリニック通信 …23

◇宮古島だより …25

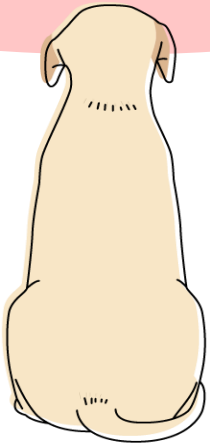
消化器の緊急疾患

1.体内ではどのようにして食物が消化されているの？

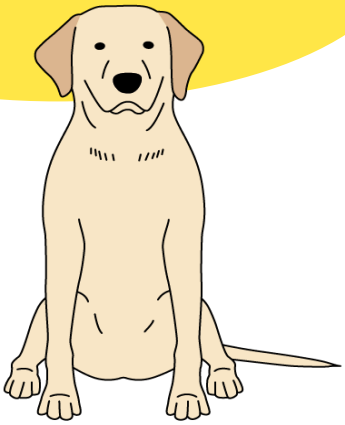
2.こんな症状が出たら病院に連れて行って！

3.緊急疾患ってどんなものがある？
　写真と共にご紹介します！

Q.体内ではどのようにして食物が消化されているの？



A.構造は人と同様です！



口

噛むことで摂取した食物を小さく、唾液を混ぜ合わせて飲み込みやすくします。

食道

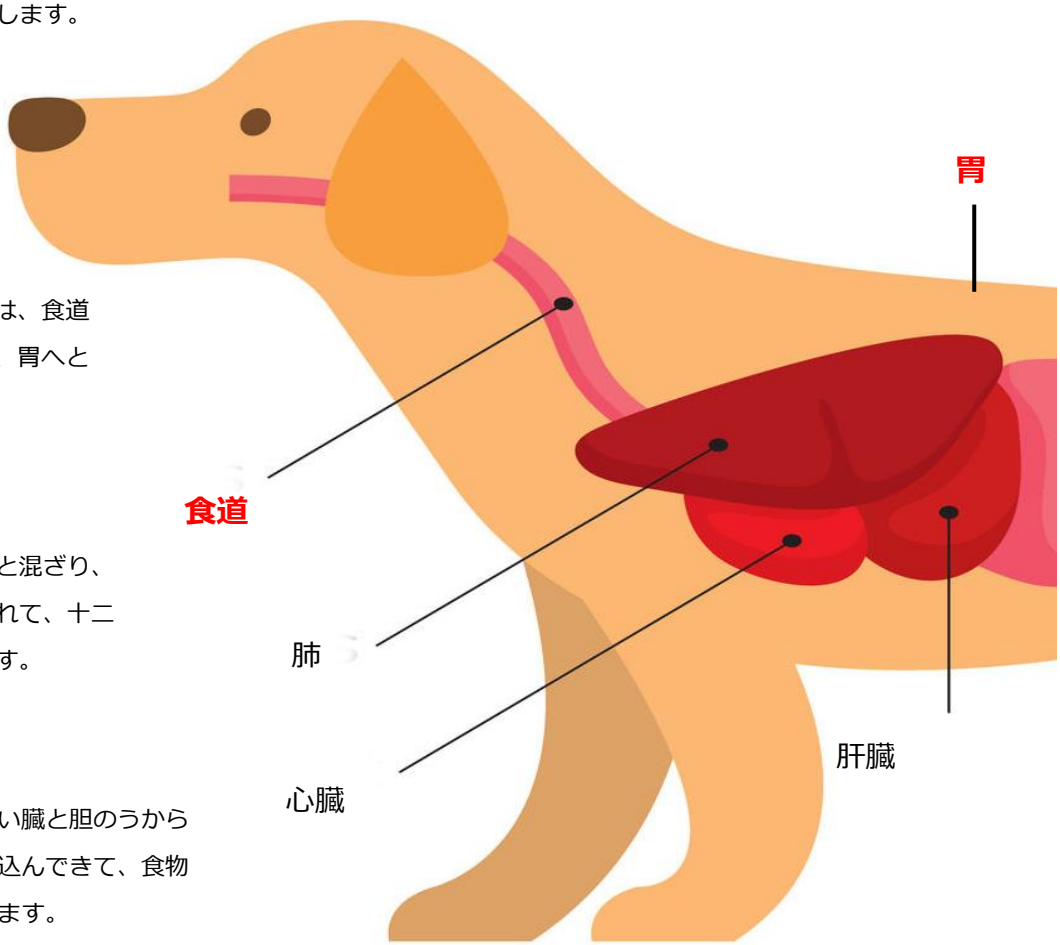
飲み込まれた食物は、食道の蠕動運動により、胃へと送られます。

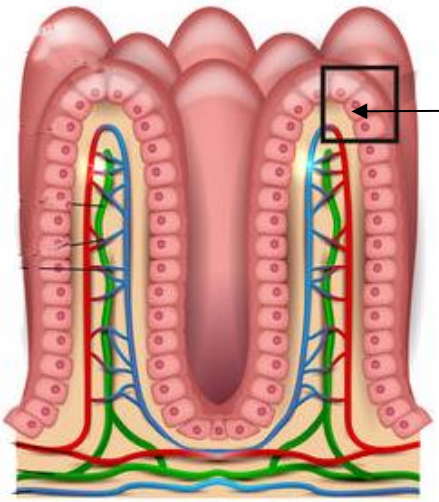
胃

食物は胃内で胃液と混ざり、ドロドロに溶かされて、十二指腸へと送られます。

十二指腸

十二指腸には、すい臓と胆のうからの消化酵素が流れ込んできて、食物の消化が進められます。





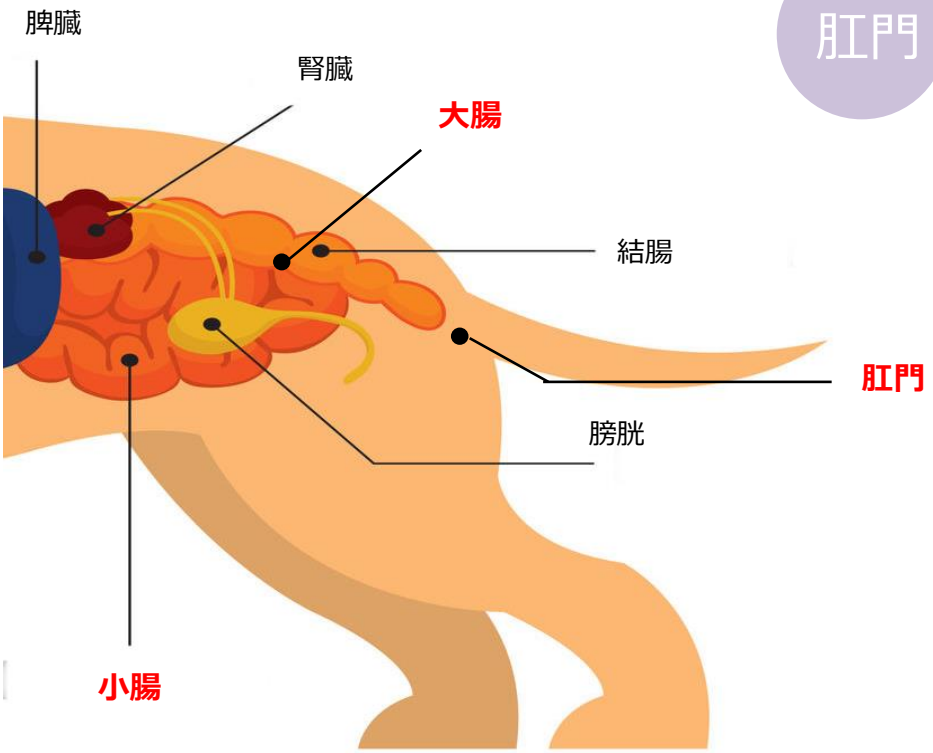
小腸

小腸の粘膜から分泌される消化酵素でさらに細かく分解された栄養素は、小腸で吸収され、血液中に取り込まれます。

小腸の内壁には「腸絨毛」と呼ばれる突起があり、これによって食物との接触面積が増え、栄養素を効率よく吸収しています。

大腸

ここでは最後に水分が吸収されます。最後の残りかすが固まって便となります。



肛門

大腸で作られた便は、直腸を通って、肛門から排泄されます。

放っておくと危ない！こんな症状が出たら病院へ！

今回は主に犬に多い疾患について解説いたします。

case1

何回も吐く

(目安：１日5回以上)

異物を吐く

なにか誤って飲み込んでしまったかも？

消化管の途中で詰まっている可能性があります！

P7「**異物**」のページへ！

case2

吐きたそうにするけど吐けない

お腹が膨らんでいませんか？

胃がねじれている可能性があります！

P9「**胃拡張胃捻転症候群**」のページへ！

case3

おしりが膨らんでいる

肛門からなにか出ている

体の臓器の一部が外へ出てしまっているかも？

P10「**直腸脱**」P11「**会陰ヘルニア**」のページへ！

食道内異物

食道に異物（食べ物以外のもの）が詰まってしまう状態を指します。
食道は、口から胃に食べ物を運ぶ管の役割をしています。そこに異物が入ると、食べ物がうまく通らず、痛みや不快感を引き起こすことがあります。

犬用ガムが詰まった症例

釣り針が刺さった症例

症状

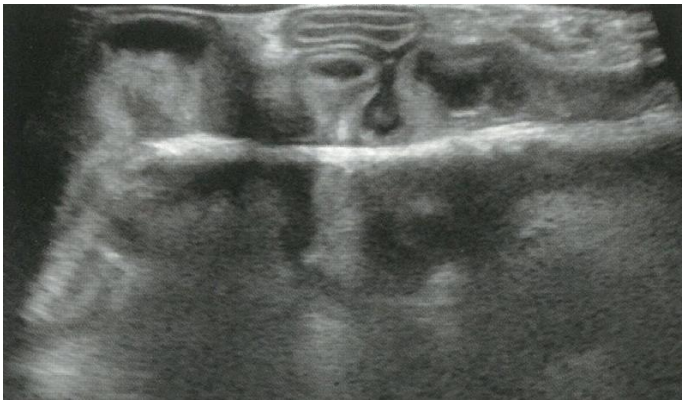
- **嘔吐**
- **飲み込むときに苦しそう**
- **過剰なよだれ**
- **元気がない**

早急な対処が必要です！

異物が長時間詰まっていると、食道が傷ついたり、腫れたりして、さらに深刻な問題を引き起こすことがあります。
すぐに獣医師に相談し、診察を受けることが大切です。

ひも状異物のなにが危険？

ひも状の異物（糸、リボン、ビニール紐など）は特に危険です！
腸に絡みつくと「腸重積」や「腸穿孔」を引き起こし、命に関わる状態になることがあります。
早期の発見と処置が必要です。



症状

- **吐き気や嘔吐**
- **食欲不振**
- **下痢や便秘、血便**
- **腹痛**
- **過剰なよだれ**

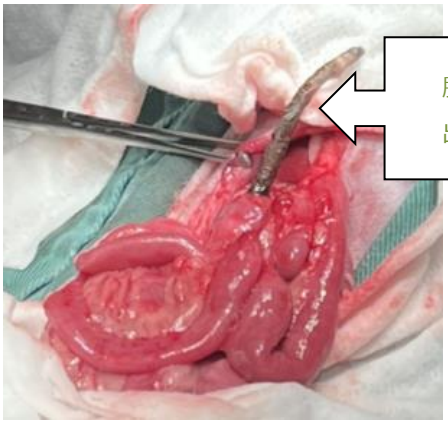
異物を飲み込んでしまったら

- **落ち着いて行動**
- **飲み込んだ物の確認**
- **自己判断で吐かせない**
- **すぐに病院に連絡**

来院される際には実物や写真があるとスムーズです！

手術が必要な場合

異物が排出されなかった場合は、麻酔をかけて緊急的に内視鏡を使い摘出するか、胃切開、腸切開などの手術が必要になることも。
手術後は数日間の入院と、術後ケアが必要になります。

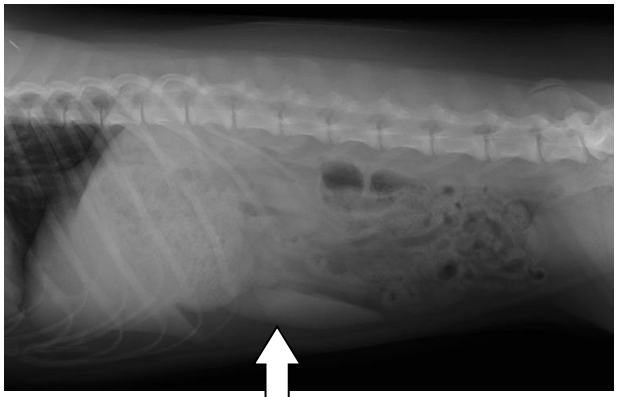


ご家族様ができる対策

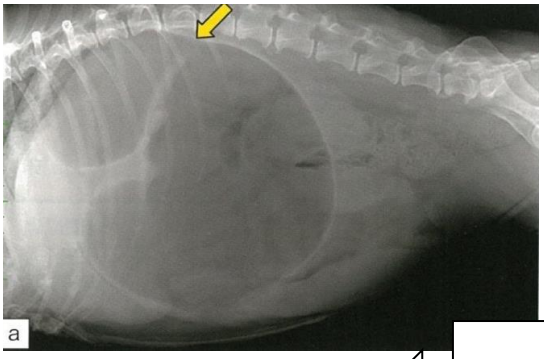
- **室内環境の見直し**：飲み込めるサイズの物を片付ける。小さなお子さんのいるご家庭はとくに注意を！
- **安全なおもちゃを選ぶ**：丈夫で飲み込めない、大きめのサイズのものを選びましょう。
- **危険物の管理**：ゴミ箱はふた付きにし、薬やひも、輪ゴムなどは手の届かない場所に保管。

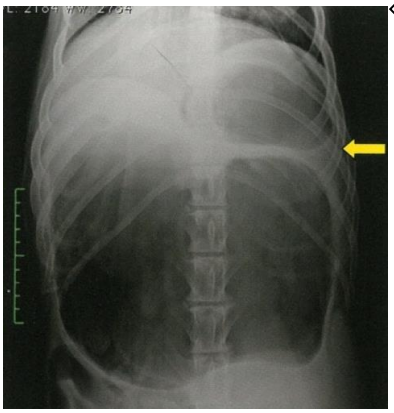
胃拡張捻転症候群（GDV）

突然胃がガスなどで異常に広がり、さらにねじれることで太い血管が巻き込まれ全身への血流が遮断されるため、非常に危険な病気です。発症すると数時間以内に命を落とすこともあります。一般的に大型で胸の深い犬種で発生が多いです。
ミニチュアダックス、ウェルシュ・コーギーなど小～中型犬での発生もあります。



正常なお腹のレントゲン画像





典型的なGDVの画像

症状

- **お腹が急に膨らんできた（特に食後）**
- **何度も吐こうとするが、何も出ない**
- **元気がなく、ぐったりしている**
- **呼吸が荒く、落ち着かない**

- **すぐに動物病院へ連絡を！**
- **移動時はできるだけ楽な体勢に**
  （お腹を圧迫しないように）
- **何も口に入れない！吐かせるのはNG**

治療方法と予後について

- **緊急手術**：胃のねじれを整復し、再発防止のために固定手術を行う
- **早期治療**：発見が早ければ助かる可能性は高くなる

ご家族様ができる予防と対策

- 1回の食事量を減らし、回数を増やす（1日2回以上の食事が推奨）
- 食後すぐの激しい運動は避ける
- ストレスを減らし、落ち着いて食事をとってもらう

直腸脱

腸の一部（直腸）が肛門から飛び出して
しまう病気です。
長時間放置すると、乾燥や壊死が進み、
手術が必要になることもあります。

原因

- **子犬や子猫： 寄生虫による感染、**
  慢性下痢、しぶり（排便時に強くいきむ）
- **高齢の犬や猫： 便秘・腫瘍・会陰ヘルニア など**
- **その他：難産、前立腺疾患、尿路結石など**

症状

- **肛門からピンク色 or 赤色の組織が飛び出している**
- **排便時に痛がる or いきんでも便が出ない**
- **お尻を気にして頻繁になめる or こすりつける**
- **出血や腫れが見られる**

放置すると命に関わることも！
異変に気づいたらすぐ病院へ！

治療方法と予後について

- **軽症の場合**：
  腫れを抑えて、直腸を優しく戻します。
- **重症の場合**： 直腸の壊死 or 繰り返す場合
  腸管切除術（壊死部分を切除）
  結腸固定術（腸をしっかり固定して再発防止）

会陰ヘルニア

会陰（えいん）とは、肛門の周りの部分を差します。
会陰ヘルニアは、その部分の筋肉が弱くなり、
お腹の中の臓器（腸や脂肪など）が皮膚の下に飛び出してしまう病気です。
特に、高齢の未去勢のオス犬に多く見られます。

原因

- **加齢による筋肉の衰え**：
  特に10歳以上の未去勢のオスに多いです。
- **ホルモンバランスの崩れ**：
  男性ホルモンが影響すると考えられています。
- **慢性的な排便トラブル**：
  便秘や下痢を繰り返すことで会陰部に
  負担がかかります。
- **前立腺の病気**：
  前立腺肥大などが関係することもあります。

症状

- **肛門の横や下あたりがふくらむ**
- **排便しづらい、便秘になる**
- **おしっこが出にくい**
- **痛みや不快感により元気がなくなる**

治療方法と予後について

- **外科手術（根本治療）**　：飛び出した臓器を元に戻し、破れた筋肉部分を縫合、補強します。
  去勢手術も同時に行うことで再発リスクを大きく減らせます。
- **内科的治療（対症療法）**：手術が難しい場合は便秘を防ぐために下剤を使ったり、食事療法を行いますが
  根本的な解決にはなりません。

ご家族様ができる予防と対策

・会陰ヘルニアは高齢のオス犬に多い病気ですが、早期発見と適切な治療で愛犬の負担を軽減できます。
・特に肛門周りのふくらみや排便の異常に気づいたら、早めに動物病院を受診しましょう。

手術で出来る予防

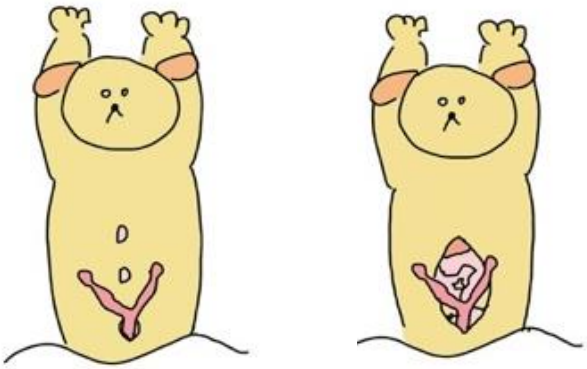
1.避妊手術を考え始めたら…

2.胃腹壁固定術に密着！

手術で出来る予防

避妊手術を考え始めたら…

避妊手術とは、望まぬ妊娠を防ぐだけでなく、乳腺腫瘍や性ホルモンに関連して起こる子宮蓄膿症、卵巣腫瘍などの病気の予防のために行う手術です。当院では、卵巣と子宮両方を摘出する『卵巣子宮摘出術』の2つの術式を行っています。

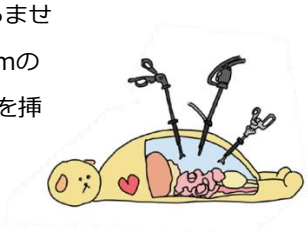


開腹手術

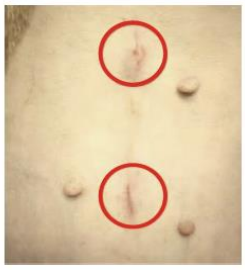
おへそから下腹部にかけて5cmほど切開し、卵巣子宮を体外に引っ張り出し、体外で卵巣の血管や子宮の処理を行う一般的な手術です。

腹腔鏡手術

お腹にガスを入れて膨らませた後（気腹）、 3～5mmの穴を2・3 箇所開け器具を挿入します。



モニターを確認しながら、お腹の中で卵巣の血管の処理を行い、小さな穴から卵巣と子宮を取り出す手術です。

	開腹手術	腹腔鏡手術
傷の大きさ	 5cm程の傷1か所（体格により）	 3～5mm程の傷2.3か所（脂肪が多いと子宮を取り出すために1～2cm程度傷を大きくすることがあります）
術後の痛み	強い ・卵巣を強く引っ張るため ・傷口が大きくなるため	弱い ・卵巣を強く引っ張らずに済むため ・傷口が小さく済むため
入院期間	2泊3日	1泊2日（回復が早いため）
メリット デメリット	一般的な器具で手術が可能 視野が狭いため、卵巣の取り残しや腹腔内の出血に気が付けない可能性がある。	特殊な器具・熟練した技術者が必要 カメラで腹腔内を拡大して見るため、卵巣の取り残しや止血状況を確認することができる。

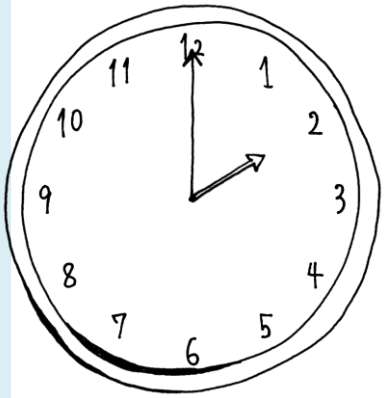
手術で出来る予防

胃腹壁固定術に密着！

胃腹壁固定術とは、大型犬に多いとされる胃拡張捻転症候群（GDV）を防ぐための予防的手術です。

腹腔内で胃と腹壁を固定させることで、胃の膨張や捻転を防止し、発症リスクを低減させます。
当院では、侵襲性が少なく、痛みの少ない治療の選択肢として、腹腔鏡を用いての予防手術（胃腹壁固定術、避妊手術など）をご案内しています。
今回は、胸郭の深い犬種ワイマラナーのアンヘルちゃんの手術の経過を一緒に追っていきましょう。

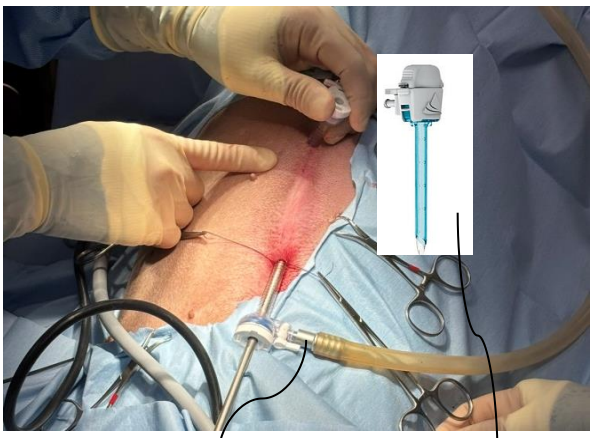
-profile-
村上アンヘルちゃん
ワイマラナー♀２歳９ヶ月
体重：36.5kg
好きなこと：ボール遊び🎾



午後から手術開始

1 胃の位置を確認し3～5mmの穴を開けます

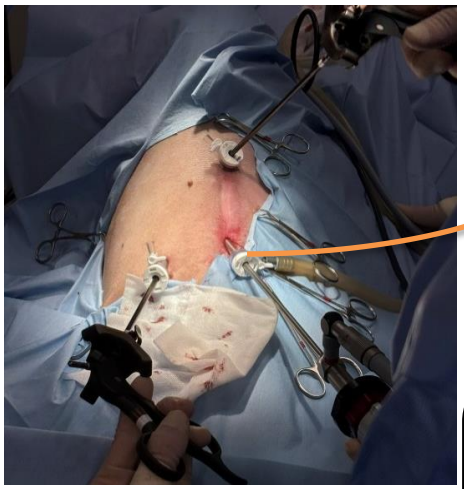
2 トロッカーを挿入し腹腔内にカメラを入れます



ガスホース…トロッカーに繋ぎ二酸化炭素を送ることで腹腔内に処置をするための空間をつくる。

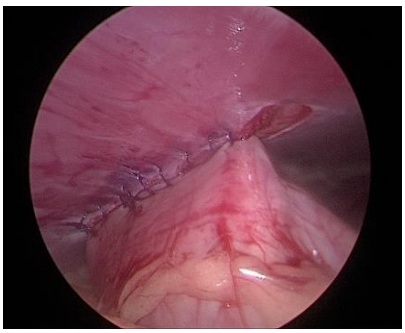
トロッカー…二重管構造の筒状カテーテル。
小さな穴から挿入ができ、腹腔内と外とを繋ぐ通路を確保する。

3 モニターを確認しながら腹腔内の壁と胃の表面を縫い合わせます



お腹の中を映すと

4 縫合が終わったら最後に腹腔内の異常（出血など）がないかをカメラで確認し閉腹します



手術創（傷口）が小さいため、
動物にとって痛みが少なく、
速い回復が見込まれます。

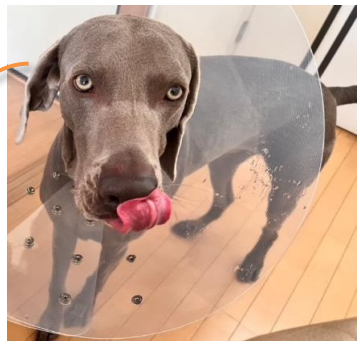
手術後、アンヘルちゃんは歩いてお部屋へ戻ることができました！
（覚醒時の様子には個体差があります）

5 手術１時間後の様子

軽快な足取りで前に出てきてくれるアンヘルちゃん！
※術後は定期的にバイタルチェックを行います。

6 術後１日目の様子

翌日も尻尾フリフリ元気いっぱい！
傷口の腫れや皮膚の色も良好。
※ご飯を少量頻回で開始します。



１週間後…

7 術後１週間の様子

元気、食欲ともに良好！
抜糸を行い、エリザベスカラーともおさらば！
※１週間かけて食事量を戻します。

術後半年～１年後に
超音波検査にて確認予定
アンヘルちゃん
よくがんばりました🌸

One Well-being

～ in Hawaii ～

まず、**One Well-being**とは…

人・動物・社会・環境が調和しながら

共に幸せに生きることを目指した理念や考え方です。

この概念は、**互いに支え合うことで心身の健康や幸福を追求する持続可能な生き方**を提唱しています。

【自然との調和】

動物たちが本来の姿で生きられる環境を整え、それを通じて人間も癒され、幸福感を得るという存在のあり方を重視します。動物に優しい行動を心がけることが、人間の心の健康にもつながります。

【持続可能な未来の創造】

自然環境を大切にし、環境負担を減らす行動を推進します。
これは動物たちの生息地を守るだけでなく、人間の生活にも豊かさをもたらします。

【心の健康と癒し】

環境・動物福祉・人間の幸福を総合的に考え、全てがバランスよく共存できる社会の実現を目指します。

～One Well-beingの具体的な実践例～

実践１）
動物保護施設や自然公園の整備を通じて、動物が安心して暮らせる環境を提供。

実践２）
地域社会で動物とのふれあいの場を作り、人々が自然や動物とつながる機会を増やす。

実践３）
教育プログラムを通じて、動物福祉や環境保護の大切さを広める。

などがあります。

動物や自然と触れ合うことで得られる癒しや幸福感に注目し、環境・動物福祉・人間の幸福を統合的に考え、
すべてがバランスよく共存できる社会の実現を目指します。忙しい現代社会において人々の心を癒すきっかけを提供します。

ハワイの政策と事業

2024年3月初めてハワイ州議会で動物のWell-beingの明記がされました。
ハワイはどこに行っても動物がいて、かつ、スーパーマーケットやレストランなど、どこに行っても連れていけないところはほとんどありません。
また、地域住民の方が散歩をしたりしていてペットも含め「Ohana・家族」という言い方をしています。
自然や環境への感謝と敬意を示すハワイ特有の強い文化「Malama aina」大地を大切にしなさいという言葉があり、山から海までハワイに宿るすべての自然や文化に対して「マラマ＝思いやりの心」を持って接することを大事にされています。
ハワイは民主主義であり、誰でも法律案を提出可能であり議会の進捗を追跡できます。
最年少は小学生から法律案を提出しているそうです！
2023年～2024年でペット関連の法律審議は71件にも！
例えば・・・
・保護動物をペットとして販売しない
・道路などの交通量が多いところで動物がいないか監視する義務
・ペット販売者は病気や購入者の情報を保管する義務
などが挙げられています。

私、クラナミが
Hawaiiへ研修に行ってきました～！

次のページでは私が実際に行ったOne well-being
が行なわれている施設をご紹介します

Hawaiian Humane Society

ここはHawaiian Humane Societyという民間の非営利団体の動物保護施設です。どんな動物でも、どんな状況でも引き取ります。
施設内には手術室もあり、去勢避妊などの手術も行われ、無駄な繁殖を防止しています。
ハワイは年間を通して温暖な気候が続くため飼育環境は屋根付きの野外ですが、動物たちにとってストレスはないように感じました。
そのため、臭いがこもらず、気兼ねなく部屋を丸洗いする事ができていました。
グルーミングルームもあり、みんなとっても綺麗にされていました。
そしてみんな歯がとても綺麗でびっくりしました！！
ボランティアスタッフが多く、協力して散歩や掃除洗濯、しつけ、お手入れなどをお手伝いしてくれています。
スタッフやボランティアスタッフは、一つ一つの命を大切に、愛情深く世話をしています。優しい声かけや撫でる手のひらには、動物たちの心に寄り添う想いが感じられました。
この施設では、地域社会と連携し、動物たちに新たな家を見つけるための活動が日々続けられています。
ここの施設の運営費はほとんどが寄付金からの援助でまかなえており、足りない時は州から援助がでます。

覗いてみてください▶
https://hawaiianhumane.org/

ここが手術室！
手術台は3台もありました！

ボランティアさんたちがお散歩したり、お手入れしてくれるんだ♪

ここではまだ幼い仔犬が室内でスタッフと一緒に過ごしていました。

里親募集中の写真撮影中です♪

とってもリラックス！

自由に遊べる！！

CAT SANCTUARY

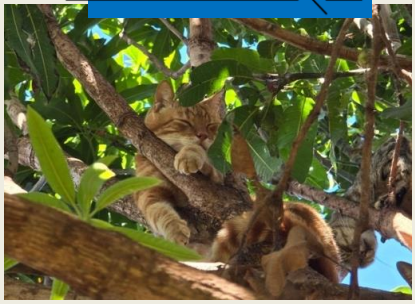
ここはラナイ島にある、キャットサンクチュアリというところです。
非営利団体により運営されていて、ラナイ島を訪れる猫好きさんや鳥好きさんたちの支援で成り立っています。
ここには約800匹の猫たちが自然に近い状態で保護されています。
このキャットサンクチュアリができたきっかけというのはもともとハワイにいた鳥を守るため、天敵である野良猫を保護することから始まりました。
かつては鳥のために猫が駆除されていたという例もあり、猫も一緒に守ろうと活動を開始されました。
ただ保護されているだけでなく、獣医師や動物看護師の管理のもと、必要な手術や予防も全て行なわれています。
飼育状況は野外ですが、Cat Houseがいくつもあったり、高い大きなマンゴーの木がありそこで気持ち良さそうにくつろぐ猫たちがたくさんいました。
自然の中でくつろぐ猫たちの姿はとても幸せそうで見ているだけで癒されました。
猫たちとの触れ合いは癒しやストレス解消に繋がります。
猫の無邪気な姿や暖かさは働く人たちにとって大きな励みになる事があると思います。
彼らの存在が心に安らぎをもたらすことは非常に価値のある事だと思います。
譲渡は常に募集中であり、年間約1万6千人がこのラナイ島のキャットサンクチュアリを訪れているそうです。
オリジナルのTシャツやエコバッグを購入することで遠くからでも支援になります！

覗いてみてください▶
https://lanaicatsanctuary.org/

こ〜んなにたくさんのお部屋が！
まだまだ写ってないだけでいっぱいあります！

かわいいオリジナルグッズがいっぱいあります♪

大きな木の上でたくさんの猫たちが人間たちを見下ろしていました（笑）



のびのび〜
すやすや〜

猫たちとのふれあいは至福の時間でした♪

美しく健康で

長生きするために

絆プロジェクトとは

「動物が健康で美しく長生きするためにできること」をテーマに、ご家族様と動物が楽しく快適に過ごせるよう、動物病院の立場から、「動物と暮らすことの幸せ＝絆」を改めて感じてもらえるようなイベントを開催しているプロジェクトです。家族として迎え入れたその時から、生涯を全うするまでの、大切な時間をはつらつと笑顔に溢れる時間にして頂きたい、という願いが込められています。

従来の動物病院は病気やケガが生じて初めて足を運ぶ場所でしたが、これからは、動物が健康であり続けるための「パートナー」として機能したいという思いから、多くの方にとって動物病院に足を運ぶのが楽しいと思っていただけ

check！

『WEB写真展』

定期的にテーマを決め、ご家族様からの素敵なお写真を募集しております。お送り頂いた写真はホームページに掲載させて頂いております。また動画も配信しております。

★web写真展参加特典あり★

2021年より、web写真展に５回ご参加いただいたご家族様には、オリジナルグッズをプレゼントいたします。

check！

『イベントテーマについて』

ご家族様がどのような情報をお知りになりたいか、是非お声をお聞かせください。

皆様のご意見を基に絆イベントを運営して参ります。

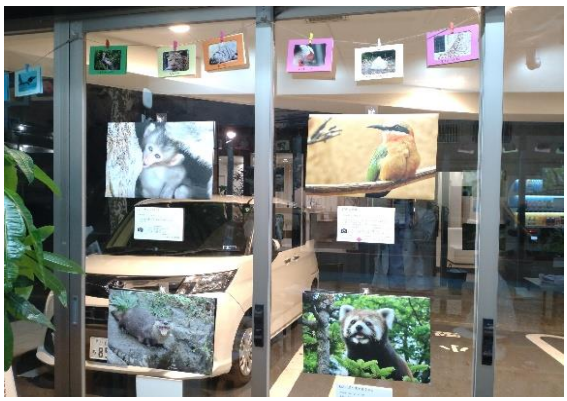
アンケートはこちら▶

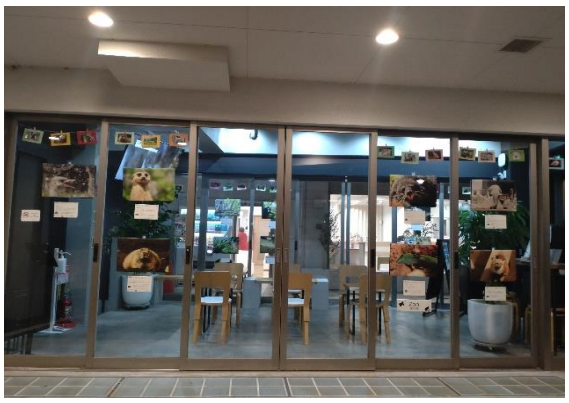
展示会

01 『生き物写真展』を開催しました

～生き物の魅力を多くの人に伝えたい～

国内外のべ350ケ所の動物園や水族館を飛び回り、生き物の写真を撮り続けている
獣医師 ごとうはるか さんによる『生き物の写真展』を開催しました。





建物の中と外側からも見られるように展示をし、色鮮やかなたくさんの動物の写真で、南館が華やかになりました。診察の待ち時間の間に見ていただいた方や、写真展のために外から来てくださった方もいらっしゃいました。中には、「〇〇動物園の〇〇ちゃん」まで知っている詳しいご家族様もいらっしゃって、驚きました。

絆＊プロジェクトでは動物を通じて、ご家族様同士や地域の皆さまが集まるコミュニティの場として機能できればと考えております。

展示会

02

2/22 猫の日特別イベント
世界一美しいトイレ『La Toilette』を展示しました

素材：https://katte.co.jp/products/la-toilette

「La Toilette」は、
猫の行動学に基づいて設計された特別な猫用トイレ。
日本の職人が一つひとつ手作業で仕上げた、美しく洗練されたインテリアです。
フラットな天面は、猫がくつろぐのにも心地よく、ベッドとしても使用可能。
セラミック塗装を施し、汚れや傷がつきにくく、修理も可能。
長く愛用できる設計で、猫との暮らしに静かで上質な美しさを添えます。

パリで開催された展示会でも話題を呼んだこのトイレ。
その圧倒的な美しさと洗練されたデザインは、おしゃれさ機能さを追求した普段なかなか見ることができない作品でした。

排泄物は健康のバロメーターです。
オープン型トイレは、猫の些細な体調の変化に気づきやすく、日々のトイレチェックを容易に行うことができます。
愛猫と健やかに長く暮らしていくため、
猫用トイレは「隠すもの」から「魅せるもの」へ。

素材：https://katte.co.jp/products/la-toilette出店情報より

原宿犬猫クリニック
JAMC HARAJUKU DOG&CAT CLINIC

院長先生おかえりなさい♪

ご挨拶

私事ではございますがこの度、産休・育休を経て職務に復帰することとなりました。

この1年間は毎日新しいことの発見で、長い人生のうちでこんなにもあたふた・おろおろしたことはありませんでした！しかし命と向き合う非常に貴重な時間を過ごすことができたと思っております。

このような機会を快く受け入れ、復帰を待っていてくださったご家族様（ワンちゃんやネコちゃんもきっとそう思ってくれていることと願います♡）、そして不在の間ワンちゃんやネコちゃん、そして病院を守っていてくれた病院スタッフに、心から感謝しております。

原宿犬猫クリニックでは、今年度ウェルネスプログラムの内容を改良し、より安心して日々の生活を送っていただけるよう、本院との連携も強め、バージョンアップいたします。今後もより一層皆様に寄り添った医療を提供していけるよう努めて参ります。

どうぞよろしくお願い致します。

なお新しいウェルネスプログラムの詳細につきましてはホームページ等に随時ご案内して参りますので楽しみにお待ちくださいませ。

日本動物医療センターグループ
原宿犬猫クリニック　院長　本間梨絵

診療時間変更のおしらせ

当院と麻布十番犬猫クリニックは顧客対応強化のための業務改善策の一環から、
2025年4月1日より診療時間が下記の通り変更することとなりました。

【変更前】
午前診療10：00～14：00
午後診療16：00～19：00

→

【変更後】
午前診療 10：00 ～ **13：00**
午後診療 **14：30 ～ 18：30**

なお、引き続き予約制のため最終受付は診療30分前となりますのでよろしくお願いいたします。

変更により、ご家族様にご不便をおかけすることが予想されますが、何卒ご理解賜りますようお願い申し上げます。

開院5周年記念フォトコンテスト開催

開院記念日から続いております毎年恒例のフォトコンテスト開催いたします♪

テーマ『我が家のベストショット！』

4月よりお写真募集開始のため可愛い自慢の1枚をタイトル（一言でもOK）も一緒にぜひご応募ください。
うちの子たっぷり自慢しちゃいましょう♡たくさんのご参加お待ちしております！
（グループ病院にカルテがある方であればご参加OKです）

応募方法

こちらの中からお選びください！
①右側のQRコードを読み取り送信
②メール（h-service@jamc.co.jp）にて送信
③ご来院時にiPhoneのAirdropにて送信

注意事項

・『我が家のベストショット！』とアピールできるお写真をお送りください。
・ご応募は各わんちゃん、ねこちゃんそれぞれ1枚までお願いします。
（迷ってしまいますがこれだ！というお写真を1枚お選びくださいね！）
・合成など著しい加工を施したお写真や撮影会等の演出されたお写真はご遠慮ください。
・被写体の肖像権侵害などの責任は負いかねますので、ご応募の際は被写体ご本人様の承諾および
上記事項への使用許可を得てください。

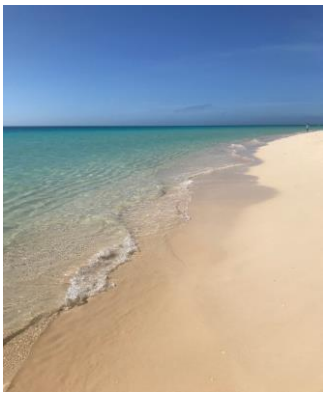
投票期間

7/1（火）～8/31（日）まで院内に掲示し、投票期間となります。

審査方法

ご来院されたみなさまの投票により、上位入賞者は2026年度の当院オリジナルカレンダーに掲載されちゃいます！ぜひお楽しみに♪

当院のInstagramもございますので
ぜひフォロー、＃原宿犬猫クリニックでお願いします☆
【@harajuku.dccl】



宮古島だより

麻布十番犬猫クリニック　宮古島分院より

麻布十番犬猫クリニック　宮古島分院
住所：沖縄県宮古島市平良字西里　928-1-103
TEL：0980-79-8612
HP：miyako.jamc.co.jp
Instagram：　miyako.jamc

皆さん、こんにちは！
春になり、東京も暖かくなってきた頃でしょうか？宮古島はそろそろ夏の訪れが来そうな予感です（笑）
この度、去年4月から当院に常勤しておりました獣医師　中村圭吾が
今年の3月末をもって東京の提携病院に戻ることになりました。
中村先生から宮古島の皆様へメッセージが届いています!

こんにちは！昨年4月末から、常勤獣医師として勤務しておりました、中村です！私事ですが、2025年4月からは、東京の提携病院で勤務することとなりました。短い期間でしたが、素敵なご家族の皆さま・動物たちのおかげで、貴重な時間を過ごすことができました。かわいい動物たちや、温かく明るい皆さまとお話しし、こちらが逆に元気をもらうこともたくさんありました。大変感謝しております。宮古島で得させていただいた学びは東京で生かし、今後東京で得た学びは宮古島に還元できるよう励みます。しばしのお別れのご挨拶とさせていただきつつ、実はまた、11月に、1か月滞在する派遣獣医師として、来島いたします。今後ともよろしくお願いいたします。

獣医師　中村　圭吾
2024年4月27日～2025年3月30日まで勤務

大切な動物たちの健康維持のために！
健康診断のススメ

さて、今回は健康診断についてお話したいと思います。
春の時期になると、何となく健康診断のシーズンと思う方も多いのではないでしょうか。
健康診断と一言で言っても、何を検査すれば病気の早期発見等につながるのでしょうか？当院でできる主な検査をご紹介いたします。
また、予防薬や血液検査などをセットにしたワンちゃん・ネコちゃん用の健康推進パックをご用意しております。
プランにより内容は異なりますのでご不明点はお気軽にスタッフまでお尋ねください。
病気になってからではなく、元気なうちから大切なご家族の健康を維持できるように一緒にサポートしましょう！

【血液検査】

白血球や赤血球・血小板などの数や肝臓・腎臓機能などに異常がないかなどを確認します。フィラリアの抗原検査・猫エイズ・白血病ウイルスの検査を併せて行うこともできます。

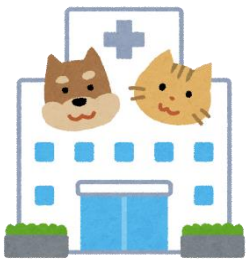
【画像検査】

レントゲンでは主に骨や内部臓器の位置関係やサイズなどを確認します。加えて超音波検査では、より細かく臓器の構造や動きなどを確認します。

【尿検査】

専用の尿試験紙や比重計、顕微鏡検査などを行います。
腎機能の異常や尿疾患の早期発見に役立ちます。

ワンちゃんや猫ちゃんは品種にもよりますが生後1年で人の年齢で言うと約20歳程になり、その後1年ごとに約4歳程年を取ると言われています。そのことを踏まえても、最低1年に1度は血液検査等で身体の健康状態を確認すると良いでしょう。ご家族様が安心して動物との日々を過ごすための基盤ともなりますので、シニア期になる前から定期的な健康チェックを欠かさないことが重要です。



派遣獣医師から宮古島の皆様へ

当院では、提携病院である東京の日本動物医療センターから約1か月交代で獣医師が派遣され宮古島に勤務しています。
こちらのページでは、宮古島に派遣された獣医師から宮古島の皆様へのメッセージをご紹介いたします♪

宮古島勤務を経て宮古島分院は東京本院とは異なり医療設備が少ないため、普段よりも多くの問診や入念な身体検査が必要となったり、その中でどのようなことでその子がつらいのかを考え、選択肢が限られる中で何の治療をすれば元気になってくれるのか、色々と考える必要があり、東京では学べない多くのことを学ぶことができました。医療で大変な面もありましたが、宮古島のご家族様が皆様大変温かく接してくださったおかげで、毎日を穏やかに楽しく過ごすことができました。本当にありがとうございました。過ごした時間は1か月とか短期間でしたが、宮古島での経験は自分にとってかけがえのないものです。これからも宮古島の皆様にお世話になると思いますが、少しでも宮古島の皆様の力になれればと思いますので、今後もどうぞよろしくお願いいたします。

獣医師
柴田 暁
（10/23～11/15まで来島）

獣医師
奥田 知奈美
（11/20～12/27まで来島）

これまで麻布十番犬猫クリニック宮古島分院で勤務しそこで多くのわんちゃん、ねこちゃん、うさぎさん、そしてご家族様と出会い時間を共にさせていただきました。
本院日本動物医療センターは東京と遠い場所にありますが、緊急時や夜間などご不安な際はお電話対応にて寄り添っていきたいと想っています。

年末年始から1ヶ月お世話になりました！
今回が2年ぶり3回目の派遣でしたが、宮古島のみなさまがあたたかく迎えてくださって嬉しかったです。
また8月に伺いますので、よろしくお願いいたします！

獣医師
小林 由佳
（12/27～1/24まで来島）

救急診察の流れ

1 来院前にお電話をお願いします。

夜間（21時～9時）は、一度外部の「電話相談サービス（Anicli24）」にもつながります。その後受診をご希望の場合は本院につながります。

2 お電話にて現在のご様子をお知らせください。

- ご家族様と動物のお名前
- 症状
- 動物種（犬・猫・うさぎ・フェレット・ハムスター）、年齢、性別
- 既往歴
- 来院時間

3 来院時のトリアージ

緊急時にはお預かりして救命処置をすすめさせていただくことがございます。

4 診察

5 処置、場合により入院

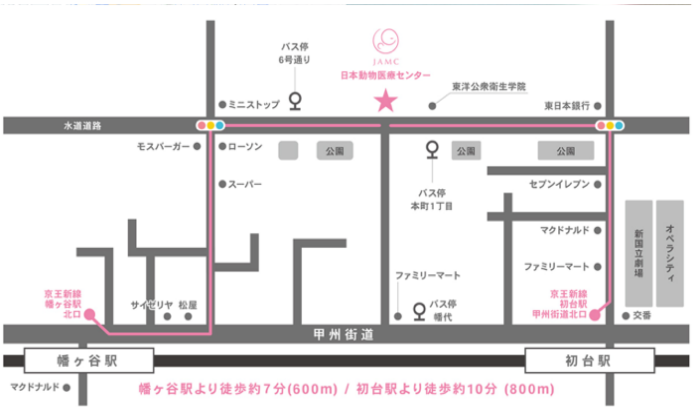
※救急の場合は、診察料とは別に救急料金/夜間救急料金が発生します。各種クレジットカードに対応しております。
※現在他院に通院中の方は、現在服用中の薬と直近の検査結果をご持参ください。入院になる場合がございますので、手続きのための身分証明書をお持ちください。

ご注意事項

- 防犯のため、夜間は待合室を施錠しております。
- お問い合わせが集中しているときなど電話がつながりにくい場合があります。お手数ですが、しばらくたってからおかけ直しください。
- 緊急性や重症度の高い動物の対応を優先していますので、状態に応じて順番が前後してしまうことや待ち時間が長時間になることもありますのでご了承ください。
- 夜間は保険の窓口清算ができません。各保険会社にお問い合わせください。
- かかりつけの動物病院様からの救急症例依頼も承っております。詳細はウェブサイトをご覧いただくか、お電話でお問い合わせください。

アクセス

日本動物医療センターグループ本院
東京都渋谷区本町6-22-3 ※都道431号線沿い。白い建物です
電話番号：03-3378-3366

当院の住所「東京都渋谷区本町6-22-3」でナビ案内するとまれに、当院の裏通りに案内されることがございます。ご注意ください。
ナビ案内で来院される場合はこちらの住所を入力ください。
「**渋谷区本町1-62**」

タクシーでお越しの場合は「甲州街道の一本北にある水道道路沿い、山手通りと中野通りの間、初台と幡ヶ谷の間」とお伝えください。